

ぽっかぽか りす組 7・8月号



今年は6月から猛暑日もあり、戸外で沢山遊びたい気持ちですが、気温により戸外に行っても時間を早めて戻ってきたり、ホットタオルで身体を拭いたりなど、暑さに配慮しながら活動しています。暑さに負けず、子ども達は元気いっぱい。沢山汗をかいて遊んでいます。汗を拭いたら着替え、水分補給などしっかり行い、りす組での夏を満喫したいと思っています。これから水遊びが始まります。水遊びが大好き！な子や、水はちょっと苦手🐡とはじめは思う子もいるかもしれません。この夏に子どもたち1人1人が水遊びをたくさん楽しめるよう工夫していきたいと思っています。



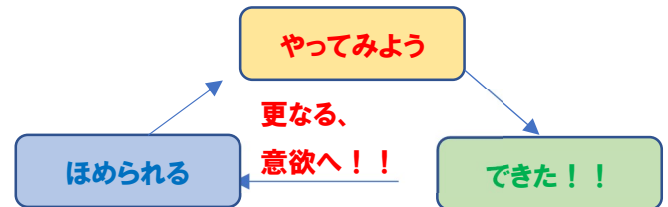
着脱について

今月は、保育園で子どもたちがどのように着脱をしているのかご紹介したいと思います！

りす組では、暑くなり、汗をかくようになってから午前の活動後にTシャツ・肌着・ズボンの着替えをしています。自分でやりたいと意欲を示すお子さんが多くなりました。「じぶんで！」の気持ち、やりたい気持ちを大切に、難しいところは大人が少しお手伝いするなどして「できた！」＝成功体験に繋げていっています。

このように今、頑張っている子どもたちですが、最初から自分で出来るのは難しいですね。例えばズボンを履くこと1つ取っても様々な工程があります。

- 座ってズボンに自分で足を一つ一つ通す。
- 膝までズボンを引き上げたら、立って自分でも上に引っ張る。
- 大人と一緒にズボンを持ち上に引っ張ろうとする。
- 後ろからもズボンを引っ張り、お尻をしまう・・・などなど



その子の成長にあった支援を行い、子どもたちの意欲をできた！に繋げていけるようにしています。

大人がやれば早いかもしれませんが、しかしきっと子供たちの力になるはずです。お家でもお時間があるときなど、自分でやってみようとする力を見守りながら少しでも出来た時には、たくさん褒めてあげてください！

きっと、お父さんお母さんから褒められると、もっともっと更なる意欲に繋がると思います♪

Tシャツ

お部屋では、遊び用の帽子やシュシュ、レッグウォーマーなど用意し、遊びの一環として着脱の練習をしています。靴下の口を広げたり、ズボンに足を入れてみるなど少しずつ自分でも出来るようになってきました。

靴下

帽子

ズボン

エプロンのゴムを持ち頭を入れることは、Tシャツを着る際の頭を入れることにも繋がっています。



水遊びも始まり、着脱の機会が増えます。子どもの意欲を大切にするためにも、
着脱しやすい、少し余裕のある大きさの洋服をご用意いただけると助かります。
(ピタッとしたTシャツやスパッツ、かたい素材のズボンなどは、子ども達一人では着脱ができません。)
ご協力、どうぞよろしくお願い致します(^_^)

